

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書
(自 令和 4 年 9 月 1 日 至 令和 5 年 8 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 さとう整形外科

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岐阜県羽島郡笠松町田代 501 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 22 年 11 月 10 日

(4) 設立登記年月日 平成 22 年 12 月 9 日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	さとう整形外科	岐阜県羽島郡笠松町田代 501 番地	

注) 1. 地方自治法第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
なし		

注）地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4年10月25日 令和 3年度決算の決定

令和 5年 8月31日 令和 5年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 26-3

法人名医療法人 さとう整形外科

※医療法人整理番号

所在地岐阜県羽島郡笠松町田代501番地

財 産 目 録
(令和 5 年 8 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	214,110 千円
2. 負 債 額	54,394 千円
3. 純 資 産 額	159,716 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	186,344
B 固 定 資 産	27,766
C 資 産 合 計 (A + B)	214,110
D 負 債 合 計	54,394
E 純 資 産 (C - D)	159,716

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 26-1-2（新法：診療所を開設する医療法人）

法人名

医療法人 さとう整形外科

※医療法人整理番号

所在地

岐阜県羽島郡笠松町田代501番地

貸借対照表
(令和 5 年 8 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	186,344	I 流 動 負 債	14,195
II 固 定 資 産	27,766	II 固 定 負 債	40,199
1 有 形 固 定 資 産	21,128	負 債 合 計	54,394
2 無 形 固 定 資 産	440	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	6,198	科 目	金 額
		I 資 本 剰 余 金	
		II 利 益 剰 余 金	
		1 代 替 基 金	40,000
		2 その他利益剰余金	119,716
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		IV 基 金	0
		純 資 産 合 計	159,716
資 産 合 計	214,110	負債・純資産合計	214,110

様式 2 6－2－2（診療所を開設する医療法人）

法人名医療法人 さとう整形外科

※医療法人整理番号

所在地岐阜県羽島郡笠松町田代501番地

損 益 計 算 書
(自 令和 4 年 9 月 1 日 至 令和 5 年 8 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	252,261
2 事業費用	260,146
本来業務事業損失	7,885
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	7,885
II 事業外収益	629
III 事業外費用	112
経常損失	7,368
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	7,368
法人税等	77
当期純損失	7,445

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 さとう整形外科

理事長 佐藤 眞司 殿

私は、医療法人 さとう整形外科の令和 4 会計年度(令和 4 年 9 月 1 日から令和 5 年 8 月 31 日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 10 月 25 日
医療法人 さとう整形外科
監事 赤堀 安宏